

研究テーマ：高速伝送におけるネットワーク製品の検証と評価（1/2） （プロジェクト番号JGN-G14006）

研究機関： 栃木県、会津大学コンピュータ理工学部、
株式会社システムソリューションセンターとちぎ（SSCT）

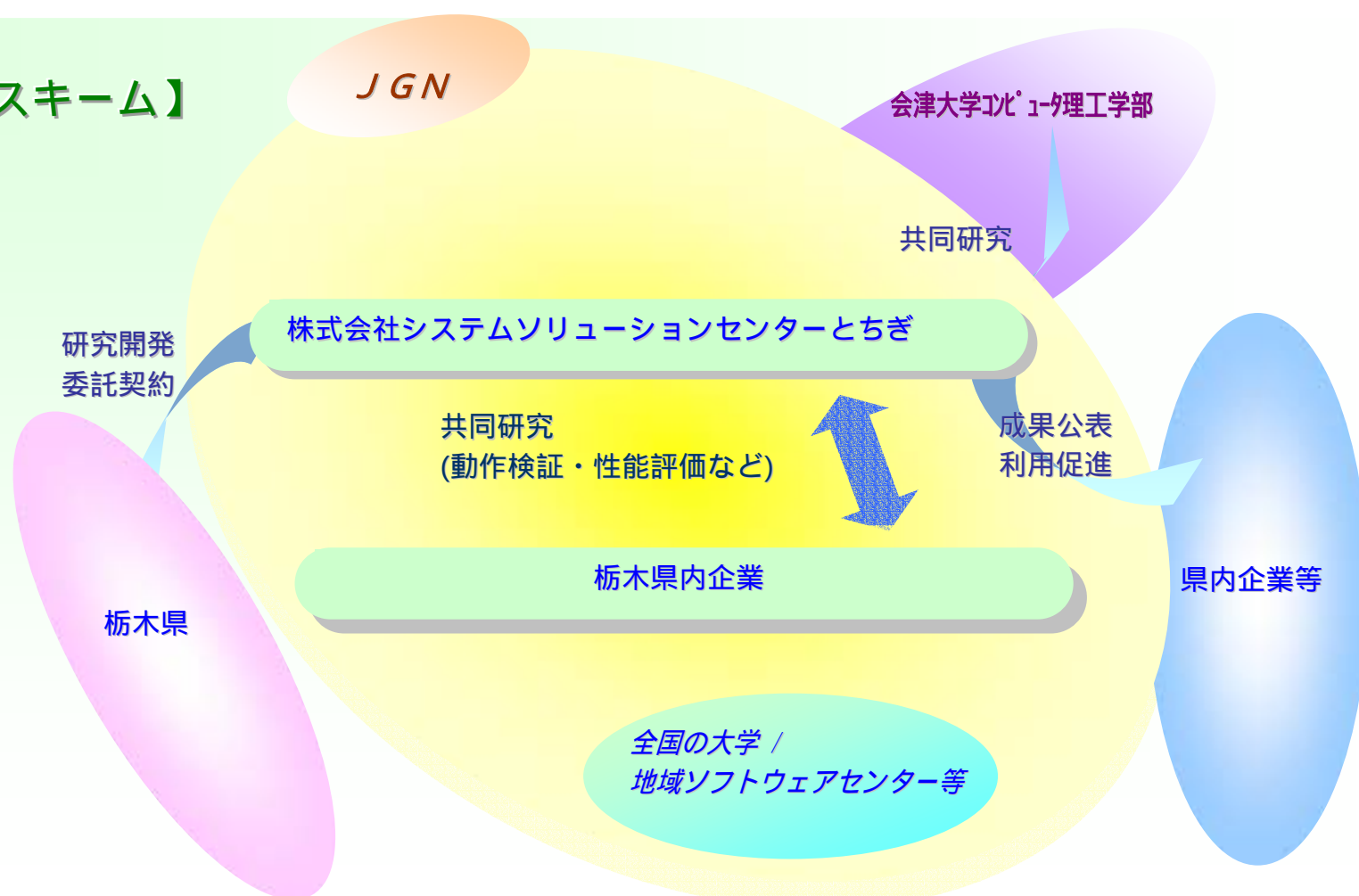
研究の概要：

本研究は、栃木県の実施する「平成14年度超高速ネットワーク活用開発研究事業」の一環としてSSCTに委託されたもので、栃木県内の企業とSSCTとが共同で高速伝送関連製品（パソコン、モバイル機器、周辺機器、ソフトウェアなど）の超高速ネットワーク（JGN）上での正常動作確認や性能評価を実施します。実際の研究作業は、対抗接続先である会津大学コンピュータ理工学部と連携して実施します。
なお本研究の実施に当たり、SSCTは平成14年6月に本社屋内に「SSCTギガビットラボ」を開設いたしました。

研究の目的：

本研究は、JGNを活用した次世代超高速ネットワークに対応する高速伝送関連製品に関する動作検証と評価などを通じて、IT関連をはじめとする栃木県内の企業における先端技術・新商品等の開発促進、並びに最先端技術の蓄積や人材の養成・強化を図り、急速に進展するITの技術革新への対応体制の充実に資する事を目的とします。

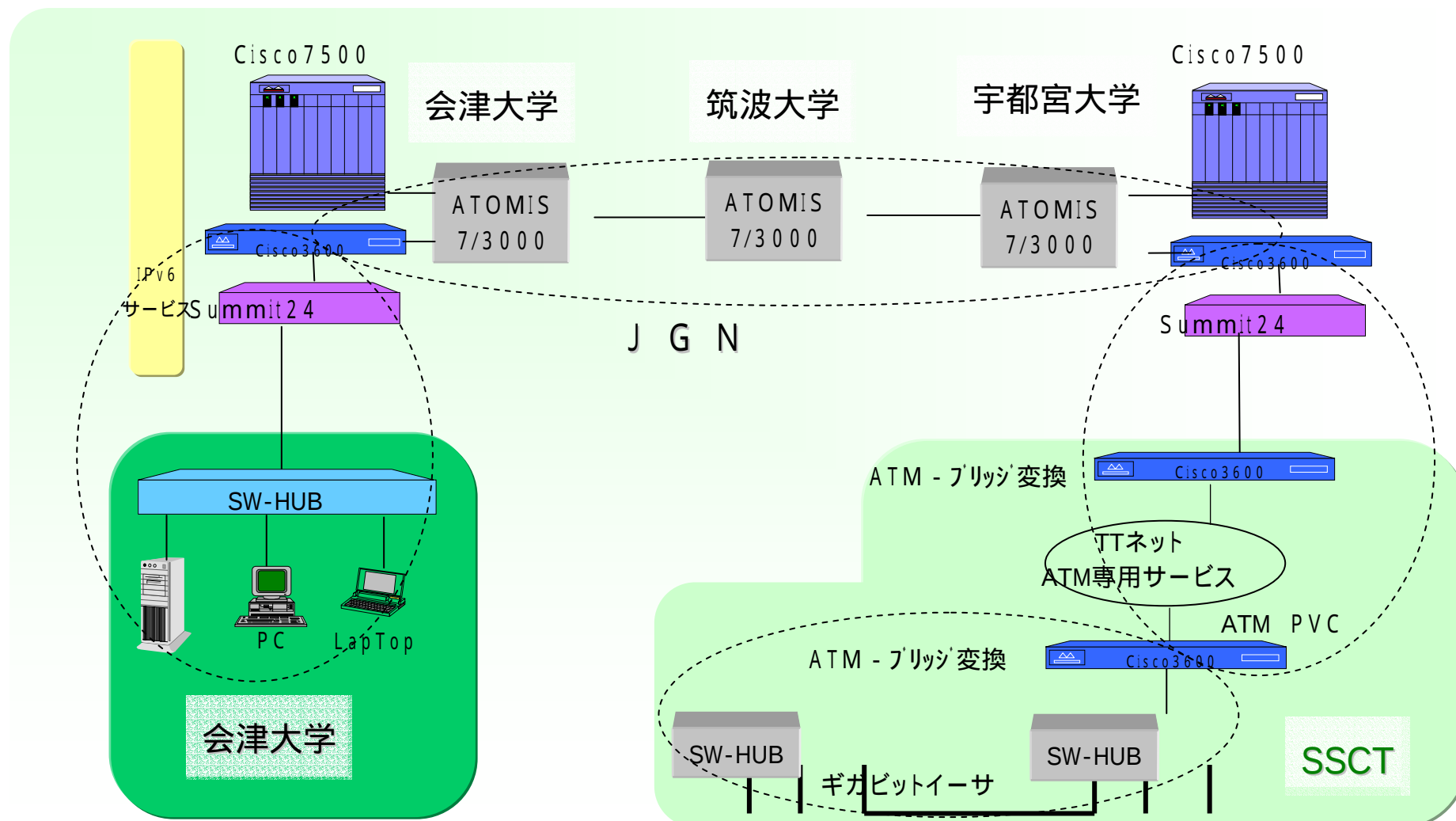
【全体スキーム】



研究テーマ：高速伝送におけるネットワーク製品の検証と評価（2/2） （プロジェクト番号JGN-G14006）

研究機関： 栃木県、会津大学コンピュータ理工学部、
株式会社システムソリューションセンターとちぎ（SSCT）

研究機器構成



研究開発状況 並びに今後の予定・展望

現在は県内企業4社と計画を進めています。具体的な研究内容につきましては調整でございますが、まもなく各社毎のプランが明確になる予定です。今後は更に多くの県内企業の研究事業への参加を呼び掛け、栃木県内における新技術の開発促進、並びに技術・人材の蓄積・育成を図ってまいります。

研究開発成果

本研究事業は、開始よりまだ約2ヶ月程度の為、現時点で具体的な研究開発成果は未だ得られておりません。今後事業の中で得られる成果につきましては、広く県内企業に公表し、研究開発成果の利用促進を進めてまいります。